

広報



すもと

5
平成26年5月15日発行

第100号

元気に大きくなあれ！

こどもの日を前に、ウェルネスパーク五色の
芝生広場には子どもの成長を願って37匹の
こいのぼりが揚げられました。



2014.5
ラインアップ

- 平成26年度施政方針 P2-5
叙勲、表彰おめでとうほか P6
バイオマス産業都市構想、「しらっさん」発行
さとの空き家活用支援事業 P7
トライヤー・ウィークにご協力を P8
国民保護情報緊急速報メール配信開始
子育て世帯臨時特例給付金、臨時福祉給付金の支給 P9

- 広報すもと100号記念 P10-11
予防接種制度のお知らせ、年金制度改革 P12
臨港区指定に向けての住民説明会 P13
くらしのいきいき情報 P14-16
健康で笑顔にほか P17
公共施設からのお知らせ P18-19
まちかどトピックス P20

人口46,731人

男22,217人 女24,514人

世帯数20,058世帯（平成26年5月1日現在・住民基本台帳による）

誇りと愛着を持つてゐるまちに

竹内市政
平成26年度 施政方針

5月9日(金)、5月議会が開催され、竹内通弘市長から、平成26年度の施政方針が示されました。

今回、選挙後初の定例議会となることから、平成26年度の新規事業などの補正予算が上程され、審議されています（5月15日現在）。

今月号では、施政方針のあらましをお伝えします。

中川原スマートインターチェンジの着手、さらには、県総合庁舎の現在地での建替や洲本警察署の耐震化工事も実施される運びとなるなど、これらは、まちの風景を大きく変えるものであり、新しいまちのかたちが整いつつあると実感しています。

はじめに

本市が淡路島の政治・経済・文化の中心地であり続けるための「未来のすがた」を明らかにしていくことが、私に課せられた使命であると、肝に銘じて いるところであります。これからも市民の皆さんと一緒に なつて、全力で市政を運営したいと考えています。

トインター チエ
さらには、県総防ビルの建設、新しい庁舎の建設、スセンター前駐車場地での建替や洲

市民の皆さん、
誇りと愛着を持つ
て、洲本市に住ん
でいただくことが
私の願いであり、
訪者の増加も期待
されます。



▼南海トラフ巨大地震の発生

防災・防犯 環境の充実

安全で安心な暮らしの実現

伝達するため、独居

▼災害時の緊急情報を

▼自主防災組織に対し 防災資機材の購入助

▼消防団員の安全を確
保し、機能的な活動
を行うため、装備品
を充実します

平成11年の台風2号
災害から10年を迎えることから、これら
の災害から得た教訓
を生かす「メモリア
ル事業」を実施しま
す

▼阪神淡路大震災から20年、

非常時に津波避難ビルや災害対策拠点として、平常時には市民に親しまれ、愛される施設をめざし、景観面も配慮した新庁舎の建設を進みます。

の整備を進めます

▼津波が発生した時に浸水が想定される地域を中心に、避難路整備や備蓄物資の配画などの修正を踏まえ、地域防災計画の見直しを行います

▲ 潮地区の浸水対策として、
炬口漁港海岸の防潮堤工事
に係る設計と、効率的な雨
帶などへのCATV告知端
末の普及促進と、火災警報
装置の設置を支援します



都志地区での自主防災訓練

住まい・生活 環境の向上



ウェルネスパーク内のB5燃料プラント

- ▼城下町の趣きや豊かな自然と融合したまちの景観を保全・創出する風情ある住まいづくりを推進します
- ▼住宅などの耐震化を図るため、簡易耐震診断推進事業、大規模建築物耐震化助成事業、緊急輸送路沿道建築物耐震化助成事業を促進します
- ▼公営住宅では、鳥飼漁民団地の耐震改修を実施します
- ▼空き家対策として、「空き家等の適正管理に関する条例」と「除却に対する支援制度」の適正な運用を図り、安全と安心に対する支援制度
- ▼在来のバス路線を維持するための運行補助と今後の交通体系の在り方の検討を進めます
- ▼再生可能エネルギーの普及策として、住宅用太陽光発電システムの設置者に補助金を交付します
- ▼小型家電のリサイクル推進のため、公共施設に回収ボックスを設置します
- ▼消費生活相談機能の充実や消費者被害の未然防止・拡大防止と、出前講座などを通して「自立する消費者」の育成・支援を推進します

子育て 環境の充実

- ▼市独自の医療費助成
- ① 小学生から小学6年生までの通院医療費の自己負担額を無料にします
- ▼消費増税に伴う影響緩和のため、条件を満たす子育て世帯に、臨時の給付措置を実施します



交通の結接点 洲本バスセンター

- ▼民間保育所の分園推進に対する補助、放課後児童クラブの運営改善に取り組みます
- ▼消費増税に伴う影響緩和のため、条件を満たす子育て世帯に、臨時的な給付措置を実施します

で安心な住環境づくりを進めます

▼市独自の予防接種助成します

①おたふくかぜ、水痘（水ぼうそう）の予防接種費用の助成をします

②成人風しん予防接種費用および妊婦健康診査費用を助成します

- ▼保育環境を整えるため、「洲本市子ども・子育て支援事業計画」を策定します
- ▼特別養護老人ホームなどが計画されている県立淡路病院の跡地利用を県と連携しながら、推進します
- ▼新たな介護保険事業計画を策定し、事業の適正な運営に努め、市が単独で行う住宅支援と合わせ、高齢者施策の充実を図ります
- ▼がん検診、特定健診の受診率の向上と、肝炎ウイルスや胃がんリスク検診の受診機会の拡充を図ります
- ▼高齢者肺炎球菌の予防接種の一歩を助成します
- ▼障害のある人や、その支援者などの意見を踏まえて、新たな障害者計画や障害福祉計画を策定します
- ▼市健康福祉館や市総合福祉会館に音声情報案内装置を設置します
- ▼在宅の視覚障害者の日常生活用品として、新たに点字ディスプレイの購入経費を対象とします
- ▼障害者へのタクシー利用助成の交付枚数を増やし、社会参加を促進します

医療・福祉 環境の充実

- ▼消費増税に対し、市民税の均等割が非課税の人を対象に、臨時福祉給付金を支給します
- ▼特別養護老人ホームなどが計画されている県立淡路病院の跡地利用を県と連携しながら、推進します
- ▼新たな介護保険事業計画を策定し、事業の適正な運営に努め、市が単独で行う住宅支援と合わせ、高齢者施策の充実を図ります
- ▼がん検診、特定健診の受診率の向上と、肝炎ウイルスや胃がんリスク検診の受診機会の拡充を図ります
- ▼高齢者肺炎球菌の予防接種の一歩を助成します
- ▼障害のある人や、その支援者などの意見を踏まえて、新たな障害者計画や障害福祉計画を策定します
- ▼市健康福祉館や市総合福祉会館に音声情報案内装置を設置します
- ▼在宅の視覚障害者の日常生活用品として、新たに点字ディスプレイの購入経費を対象とします
- ▼障害者へのタクシー利用助成の交付枚数を増やし、社会参加を促進します

活力とこぎわいのあるまちづくり 定住の促進

- ▼「洲本市定住促進事業（お帰りなさいプロジェクト）」では、定住希望者への補助金や住宅取得のための奨励金、新婚世帯への家賃補助や住宅取得のための奨励金、出産祝い金を交付してきましたが、支援内容を拡充し、新たに島外通勤者への助成を行います



保健師による栄養指導

城まつり」を支援し、観光振興につなげます

「淡路花博2015花みどりフェア」では、市民広場を中心に、さまざまなイベントを開催します

地域団体などが自主的に行う事業や活動に対して支援を行う「つながり基金助成事業」を引き続き実施します

互いの歴史・文化・伝統への理解を深め、国際的な広い視野を持つ人材を育成するため、国内外の姉妹都市交流を促進します



淡路花博2015花みどりフェアの会場となる市民広場

産業の地力再生

鮎原南谷地区に企業用地を造成します
企業誘致条例に関する情報発信と積極的な企業誘致活動を推進します

観光資源を活用し、観光活性化チャレンジ事業」を推進します

商店街などの商業団体が実施する「元気な商店街まちづくり調査研究事業」を推進します

市魚であるサワラの食文化再興や、鮎原の古民家を活用した食文化の交流拠点を整備します



米どころ鮎原での稲刈り

社会資本の整備

移住・定住者の拡大と地域コミュニティの活性化を目指し、田舎暮らしを推進します
年々人気が高まっている「すもとマラソン」や、武者行列が市街を練り歩く、「洲本

J A 淡路日の出やN P O ます
中川原スマートインターチェ

人などと協働し、新規就農希望者の研修場所の創出や受け入れ環境の整備を行います

認定農業者をはじめとした担い手への支援や、畜産共進会の会場整備を行います

地域集落として取り組む「人・農地プラン」、は場整備事業、都市農村交流、地域活性化などへの支援を充実します

下水道事業では、汚水事業を拡大し、污水管渠の整備を進めます

都志住吉ポンプ場と五色浄化センターの改修を実施します

橋梁や公共下水道施設の延命化対策を実施します

災害などの非常時に備え、CATV 伝送路の強靭化、CATV 施設に自動消火設備を設置します

築堤後、100 年以上が経過している農業用ため池の補修・改修工事を順次進めます

老朽化が進んでいる炬口漁港と鳥飼漁港の機能を保全し、施設の集約化に取り組みます

「漁業の町・由良」の活性化をめざし、「水産まつり」を通して魚の消費拡大になげるとともに、荷捌き、加工、直売機能を集約した施設整備の調査研究に取り組みます

大浜公園の整備、洲本城跡の石垣工事と三熊山登山道の補修を進めます

交流の促進

上堺地区に子育て世帯を対象とする定住促進団地を整備します

鮎原南谷地区に企業用地を造成します

企業誘致条例に関する情報発信と積極的な企業誘致活動を推進します

「みらいの集落創造推進事業」として、地域ぐるみで、新規就農者の受け入れや、魅力ある集落づくりを支援します

J A 淡路日の出やN P O ます
中川原スマートインターチェ

ンジ、国道28号洲本バイパスⅡ期事業、合併支援道路の事業推進を図ります

市道整備では、市街地の外環状道路となる宇原千草線や小路谷千草線の整備を進めます

下水道事業では、汚水事業を拡大し、污水管渠の整備を進めます

都志住吉ポンプ場と五色浄化センターの改修を実施します

橋梁や公共下水道施設の延命化対策を実施します

災害などの非常時に備え、CATV 伝送路の強靭化、CATV 施設に自動消火設備を設置します

築堤後、100 年以上が経過している農業用ため池の補修・改修工事を順次進めます

老朽化が進んでいる炬口漁港と鳥飼漁港の機能を保全し、施設の集約化に取り組みます

「漁業の町・由良」の活性化をめざし、「水産まつり」を通して魚の消費拡大になげるとともに、荷捌き、加工、直売機能を集約した施設整備の調査研究に取り組みます

大浜公園の整備、洲本城跡の石垣工事と三熊山登山道の補修を進めます

地域資源の活用

農林水産業では、生産・加工・販売を一体的に促進し、6 次産業化を進めます

有害鳥獣として捕獲したシ



今年もにぎわいをみせた水産まつり

▼洲本温泉源から各ホテルや旅館まで、給水管の敷設工事を引き続き実施します

▼五色文化ホールを活用し、吉本芸人による寄席や市民参加の劇団による新喜劇、農林水産業の物産直売などを実施し、「地域のいいとこ」を発信します

▼龍谷大学などと連携して「域学連携事業」を推進し、滞在型観光体験「グリーン＆グリーンツーリズム」の実施に取り組みます

▼菜の花・ひまわりエコプロジェクトなどを核にした「洲本市バイオマス産業都市構想」を策定し、国のバイオマス産業都市の認定を目指します



アスパ五色サッカーグラウンド

▼スポーツを通した地域振興としては、青少年を対象としたスポーツ教室や指導者、保護者を対象とした研修会を開催する「アスリートネットワーク」や「あわじ島スポーツフェスティバル in トワード」を開催し、交流人口の増加と洲本の情報を発

スポーツ・文化の振興

▼洲本市文化体育館での自主事業を引き続き実施します

▼「英語を話せる洲本っ子の育成」を目標に、新たにALT（外国语指導助手）3人を招聘するとともに、引き続き、英語指導員も配置し、小学校での英会話力の育成を行います

▼「フューチャースクール」を4年生まで拡充します

▼校内の情報機器ネットワークの再構築を図ります

▼中学校の空調機器の整備に取り組みます

▼淡路市と連携して推進する定住自立圏構想に基づき、職員相互の交流や研修を実施します

づき、いじめの未然防止などの対策を推進します

その他の取り組み

▼導入が予定されている社会保障・税番号（マイナンバー）制度対応に向けてのシステム改修に取り組みます

▼各種の事務・事業を見直し、評価を実施します

▼江戸時代の洲本城代、稻田家の学問所があつた「益習館跡の庭園」の整備に取り組みます

▼図書館の管理システムを最新式のクラウド型に更新し、本の予約・貸し出しの利便性を高め、保守管理経費の低減に努めます

▼洲本市陸上競技場の4種公認に係る改修工事を実施します

▼アスパ五色サッカーゲームにおいて、全国女子高校サッカー選手権の開催が予定されています

▼私は、学生時代、合気道を習っていました。合気道は、「争わない武道」とも呼ばれ、勝ち負けを争うことを否定しています。その極意とは、文字通り、「相手の気に合わせること」であり、相手の「本気」を受け入れた上で、自らの「本気」を正しく伝えることにあります。

私は、学生時代、合気道を習っていました。合気道は、「争わない武道」とも呼ばれ、勝ち負けを争うことを否定しています。その極意とは、文字通り、「相手の気に合わせること」であり、相手の「本気」を受け入れた上で、自らの「本気」を正しく伝えることにあります。

私の思いと市民の皆さんとの思いをお互いに感じ合い、支え合うことで、「住んでみたい、住んでよかつた」と思えるまちができると信じています。

おめでとうございます 平成26年 春の叙勲

旭日小綬章（地方自治功労）



元・洲本市長
中川 啓一さん（桑間）

中川さんは、平成4年9月から、平成16年9月までの間、合併前の洲本市長として3期12年、市の発展に尽力されました。在任中は、道路交通網の整備、情報化推進に力を注ぎ、一方、旧紡績工場跡地を新都心と位置づけ、図書館、文化体育館などを整備して、中心市街地の活性化を図りました。

瑞宝双光章（教育功労）



元・県警警部
中原 勝義さん（宇原）

中原さんは、昭和42年から平成12年3月末に退職されるまで、主に島内の警察署において地域の安全安心に貢献されました。



瑞宝单光章（警察功労）

北淡町立浅野小学校（現淡路市立北淡小学校）校長として在職中、阪神・淡路大震災を経験。責任者として避難所の運営と学校の再開に奔走するとともに、児童の心のケアにも力を注ぎました。

表彰おめでとう

川口さんは、昭和38年から平成13年3月までの長きにわたり、公立中学校教諭、県立淡路文化会館文化専門委員、淡路教育事務所指導主事、洲本市教育次長、公立小中学校長を歴任されました。

「警察官は命がけで務める仕事を覚悟して入った」と話す中原さん。大きな事件の際には1週間自宅に帰らなかつたこともあつたそうです。在職中は、交通課や刑事課などさまざまな部署で活躍されました。

教育功労
木下 義壽さん（下堺）

元・市議会議員
藤江 敬子さん（山手2）

兵庫県労働者表彰

**民生委員・児童委員
厚生労働大臣特別表彰**

樹下 俊澄さん（下堺）

松浦美和子さん（由良1）

藤江 敬子さん（山手2）

いきいき わくわく まちづくり

手づくりの郷公園に句碑が完成

手づくりの郷公園整備委員会（都志）は、都志川にかかる五色都志大橋の橋詰に、新たな魅力あるまちづくり事業として、「手づくりの郷公園」の整備に取り組んでいます。



今回の整備では、井戸知事が揮毫した「以郷為郷」の句碑の設置と花壇や階段などの整備、桜や椿の木の植栽を行いました。

同委員会の山本道雄会長は「散歩の途中に足をとめていただいて、ちょっと一息入れられるような公園になれば」と話していました。



環境功劳
岡田 清隆さん（炬口2）
推進連絡会代表

土木建設功劳
奥 泰宏さん（上内膳）
兵庫県管工事業協同組合連合会理事

元・洲本市公立中学校長
川口 かわぐち
齊さん（安乎町平安浦）

教育功劳
富永 裕子さん（千草2）
柳幼稚園園長

健康功劳
高田 育明さん（山手1）
南あわじ市医師会会長

自治功劳
中原 勝義さん（宇原）

元・県警警部
藤江 敬子さん（山手2）

兵庫県功労者表彰

表彰おめでとう

環境未来の里をめざす

産業都市構想の提出

市では、菜の花・ひまわりエコプロジェクトでのバイオディーゼル燃料精製や有機資源センターでの家畜糞尿のた

い肥化など、生物に由来する

資源の利活用について先導的

な取り組みを行つてきました。

これらの取り組みを事業化し、バイオマスを利用した産業化を模索するため、昨年「洲本市バイオマス産業化構想検討委員会」を設置しました。

このたび同会の横山孝雄委員長から竹内市長に、事業化に向けての構想をまとめた「洲本市バイオマス産業都市構想案」が提出されました。

バイオマス産業都市の認定を目指す

この構想案では、バイオマスの利用の現状と課題、目指すべき将来像と目標、事業化とその波及効果などがまとめられており、「バイオマスでつながる環境未来の里・すもと」をキヤッチフレーズに、

雇用創出や地域振興、環境にやさしいまちづくりを進めることが提案されています。

市では、今後この答申を元に、国が進めるバイオマス産業都市の認定を目指し取り組みを進めていきます。



ます。
同冊子は、800部発行さ

れ、市内の
小中学校や
公民館、図書館など
に寄贈さ
れます。

冊子は、ページ数60ペー
ジ・カラー刷りで、文化庁の
補助事業などを活用。執筆に

あたっては、環境省自然公園
指導員の生嶋史朗さんをはじめ、
洲本市地域おこし協力隊の山本達也さんらも協力し、

が、城の資料や鮎原の歴史伝
承、山の植生などを紹介した
冊子を作成しました。

資料性の高いものとなつてい

魅力いっぱいの里山[白巣]

白巣の山を紹介する「しらつさん」を発行
郷土の誇りを次代に残す

写真や資料が満載



兵庫県からのお知らせ

さとの空き家活用支援事業

県では、木造一戸建て住宅の空き家に居住するため、現在の生活スタイルに合わない水回り設備などを改修する工事費の一部を、最大100万円まで(対象工事費の3分の1を上限)助成します。



対象地域・対象住宅 … 市内全域で以下の①②③のすべてに合致する住宅

- ①木造在来工法により建築された一戸建ての住宅
- ②水回り設備などの改修工事が必要と認められる住宅
(土間・かまどなどの改修、浴槽の改修、くみ取り便所を水洗便所とする改修など)
- ③10年以上居住することが明らかな住宅

対象者 … 空き家に居住しようとする者または、空き家を賃貸住宅として活用する者

対象経費 … 台所、浴室、便所(いずれかも可)の改修工事費およびこれらに附帯する内外装改修工事費

補助額 … 右の表のとおり **募集期間** … 5月1日～6月30日

対象工事費	補助額(定額)
300万円以上	100万円
200万円以上、300万円未満	75万円
100万円以上、200万円未満	50万円

問 県住宅政策課 ☎ 078-341-7711(内線4843、4641) FAX 078-362-9458

市企画課 ☎ 24-7614 FAX 23-2340

※詳細は「さとの空き家活用支援事業」でホームページを検索

国民保護情報の緊急速報メール

配信開始のお知らせ

本年4月1日より、我が国に対する武力攻撃や国内での大規模テロなどが発生した場合に、携帯電話のユーザーに緊急速報メールが配信されます。

これまで緊急速報メールは、緊急地震速報・津波警報、その他災害時の情報を提供してきましたが、4月1日より、国民保護情報の提供も行われることとなりました。

この緊急速報メールは、携帯電話事業者(NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク)が提供するもので、利用申し込み、登録の必要はありません。なお、サービスを受けるため、設定が必要な機種、一部対応していない機種もありまますので、購入業者に確認してください。

どのような情報が配信されますか

我が国への外部からの武力攻撃や大規模テロなどが迫っている時、または発生した時に、関係する地域の皆さんに注意を呼びかける情報を、一斉送信で携帯電話ユーザーに配信します。



国民保護に関する情報を受信した場合には

屋外にいる場合は、屋内に避難するなど、直ちに身の安全を確保し、テレビやラジオなどを通じて、行政機関からの情報収集に努めてください。

また、状況に応じて行政機関からの避難勧告、指示などが発信されますので、これに従つて行動してください。

※**国民保護**：武力攻撃や大規模テロなどが発生した場合に、国・地方公共団体などが国民の生命、身体及び財産を保護するため、避難や救援などの措置を行うこと

問 市消防防災課
☎ 24-7623 (直通)

支給額

対象児童1人につき
10,000円

申請手続き

対象と思われる人には、6月の児童手当現況届に併せて申請書を送付します。

※公務員の人は、児童手当の

「子育て世帯臨時特例給付金」

の支給について

4月1日から消費税が8%に引き上げられたことに伴い、臨時的な措置として子育て世帯への給付金や市民税非課税者(注1)への給付金が支給されます。

子育て世帯臨時特例給付金

受給証明書と併せて職場で申請書が配布されます。

それぞれ、申請書等を市の受付窓口に提出してください。

支給対象者 平成26年1月

分の児童手当(特例給付を含む)の受給者で、平成25年の所得が児童手当の所得制限限度額未満の人。

対象児童

支給対象者の平成26年1

月分の児童手当(特例給付を含む)の対象となる児童。

問 市福祉課 ☎ 22-3332 (直通)

問 市福祉総務課 ☎ 26-1166 (直通)

市民税非課税者に対する臨時福祉給付金については、平成25年所得分の市民税が確定した後に申請受付を開始します。

7月頃を予定していますので、6月の広報などで詳細をお伝えします。

(注1)課税されている人の扶養となつている場合や生活保護の受給者を除きます。

臨時給付金に関する“振り込め詐欺”や“個人情報の詐取”にご注意ください

- 市や厚生労働省などがATM(銀行・コンビニなどの現金自動支払機)の操作をお願いすることは、絶対にありません。
- ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは、絶対にできません。
- 市や厚生労働省などが、「臨時福祉給付金」や「子育て世帯臨時特例給付金」を支給するために、手数料などの振込を求めるることは絶対にありません。



平成18年2月11日、洲本市と五色町が合併して新しく誕生した新「洲本市」。これと同時に誕生した「広報すもと」もこのたび100号を迎えました。今月号では、100号までの歩みを振り返ります。



洲本市長 竹内通弘

さらに親しまれる広報紙に

広報すもとが100号の節目を迎えた。平成18年2月11日の合併を機に旧「広報すもと」が誕生しました。これまでの100号の歩みは、すなわち合併から100ヶ月の歩みでもあります。改めて100冊の広報紙を眺めますと、さまざまな事業や出来事の記憶がよみがえります。

広報紙では、特集記事、各種制度の変更などのお知らせ記事、イベント告知の記事、そのほかお祭りなどの出来事を写真ニュースでお伝えしています。なかでも特集記事は、市民の皆さんに伝えたい市政のことや、市の歴史や文化にかかわること、時には新しい施設やイベントの紹介などを2~4頁にまとめています。私は、広報紙が市民の皆さんへのお便りとなり、皆さんと行政を結ぶ大切な“つながり”になることを願っています。

本年度からは、女性の担当者を登用し、市民の皆さんに一層親しまれる広報紙を目指していますので、今後とも広報すもとをよろしくお願いします。

「広報すもと」あれこれ

毎月15日発行の広報すもと。

記事は、表紙、特集、制度案内、表彰者の紹介、イベント告知、図書館や文化体育館などの施設情報、写真ニュース、また、毎月洲本市や淡路島に縁のある本の紹介や保健師による健康についてのコーナーなど

の連載があり、全部で20頁程度にまとめてお届けしています。

広報紙は、町内会を通じて配布するとともに、市庁舎や公民館などの公共施設に設置し、無料でお渡ししています。

表紙の変遷

記念すべき第1号の表紙

限られた紙面を有効に

広報担当では、いかに市民の皆さんに市の考え方をわかりやすく伝えられるかを考えながら、紙面づくりをしています。

特に冒頭の特集記事では、新しい制度のことから、歴史や文化、事業の内容のこ

は、大阪湾に昇る朝日と飛翔する鳥で、「翔！新生“洲本市”」との言葉が添えられ、新市の飛躍を願うイメージとなっています。

その後、平成20年4月（第27号）から、記事量を増やすため、表紙写真を休止しましたが、2年後の平成22年6月号より再開しています。

これは、多くの人に広報紙を手に取ってもらうためにも、興味を引く表紙写真の重要性を考えたことによるものです。また、平成23年12月号（第71号）からは、表紙写真と、裏表紙の写真ニュース記事をカラー化し、

掲載された写真を見ると、
風景が変わっていく様子がよ
くわかりますね。昔との違い
を感じられて楽しいです。
若竹美代子さん（上物部）



広報すもと

毎月、表紙の写真が何かな
と楽しみにしています。市内
で活躍している団体とかを
もっと紹介してほしいですね、
また、カラーのページももう
少しあれば、いいなと思います。

喜田和大さん（千草甲）

健康カレンダーなど、子育て情報が気になります。
小さなお子さんの写真が載っていると、知ってる子かな？と、目を引きますね。

長尾真紀子さん、龍汰朗くん（新村）
西岡奈央さん、風優くん（鮎原鮎の郷）

最後のページの写真ニュースは、あま
り知らない地域のお祭りやイベントが紹
介されていて興味が湧きます。いろんな
出来事をもっと紹介してほしいですね。

奥井寛三さん（本町1）



身近な情報が多いので親しみ
があります。表彰の記事を見て、
知っている人が載っていたりす
ると、次に会ったときに「広報
出とったな、おめでとう」と言つ
たりすることもあります。

酒井一成さん（山手2）

広報には、学校（鮎原小）の話
題を時折載せてもらっています。
広報で発信すると、学校のこと知
つてもらういい機会になるので、
これからも掲載をお願いします。

山崎高弘さん（鳥飼中）

職場で回覧されているの
で、毎月読んでいます。
いろんな分野の特集記事が毎
回あるので、楽しく読ませて
いたいっています。

林聖奈さん（都志米山）



今まで、写真などを多用し
て記事を構成しています。
しかし、限られた紙面を
有効に活用しようと、少し
窮屈な構成となつており、
見やすさの改善を、今後の
課題と考えています。

広報紙は、市民と市政の
橋渡し役。CATVやイン
ターネットなどの新しい媒
体ができるも、“紙”媒体
による広報も重要なと考え
います。市では、これから
も次の150号、200号
に向かって日々努力を重ね
ます。

広報すもと 100号記念展示

第100号の発行を記念
し、第1号から第100号
までを展示します。

洲本市文化体育館

5月15日(木)から6月1日(日)
まで

6月4日(水)から25日(水)まで

150号、200号に
向かって

予防接種のお知らせ

日本脳炎予防接種

積極的勧奨の対象となる平成8年4月2日生まれ～平成9年4月1日生まれの人々に、

日本脳炎予防接種2期の予診票を送付します。有効期限内に接種しましょう。

また、過去の接種差し控え期間のため、接種機会を逃した平成7年4月2日生まれ～平成19年4月1日生まれの人々は、日本脳炎予防接種の接種忘れがないか、母子健康手帳の記録を確認してください。

不明な点がある人はお問い合わせください。

子宮頸がん予防ワクチン

子宮頸がん予防ワクチンの定期接種については、平成25年6月14日付の国の勧告により、当面の間、積極的勧奨を差し控えています。

ただし、対象者で接種を希望する人は、有効性とリスクを理解した上で受けることができますので、中学1年生で

接種を希望する人は市健康増進課まで、連絡してください。

おたふくかぜ、水痘ワクチンの一部費用助成を継続します

一部費用助成を本年も継続し、1歳の誕生日の月末に接種券を郵送します。

対象年齢内で、有効期限切れの接種券を持っている人は再発行しますので、希望の人は市健康増進課まで連絡してください。

▼対象者（洲本市民）
満1歳から5歳の誕生日の前日までの幼児。

※すでにおたふくかぜ、水痘にかかった人は接種の必要はありません。

▼助成額
ワクチン接種費用のうち、2,000円を市が負担します。（各予防接種1回限り）

助成額を超える費用については自己負担となります。
※本年10月から水痘ワクチンの定期接種化を国が調

整中です。正式に決定した場合には対象者に通知します。

平成26年4月1日から平成27年3月31日までのものに限りについて市健康増進課に問い合わせてください。

成人の風しんワクチンの一部費用助成について

昨年度に引き続き、一部費用助成を行います。接種日が

問 市健康増進課
△ 22-333337（直通）

年金の制度改正について

未支給年金の請求範囲が拡大されました

1日からは「子のある夫」（いわゆる父子家庭）にも遺族基礎年金が支給されます（平成26年4月1日以降の死亡）。

任意加入中の保険料未納期間が合算対象期間に

国民年金の任意加入被保険者（※）で、保険料の未納期間

がある場合、その未納期間も

合算対象期間（いわゆるカラ期間）に算入されます。

※20歳から60歳までの被用者年金加入者の配偶者や海外在留者など

問 ▽ねんきんダイヤル
△ 05570-05-1165

▽日本年金機構 明石年金事務所（お客様相談室）

本店 洲本市宇山
店舗 島内 20店
神戸市 6店
明石市 2店
西宮市 1店

今日も楽しいおつきあい



淡路信用金庫

会長 美司 好武 川田 瀧嶋

広告

臨港地区指定に向けての 住民説明会

及び修景厚生港区、由良港では漁港区の分区を指定します。

**自動車税の納期限は
6月2日(月)です。**

分区の種類と指定基準

▼漁港区

水産物を取り扱わせる、または漁船の出漁の準備を行わせることを目的とする区域

良好な交流環境を保全し、港湾施設の適正な維持管理及び整備を図ることを目的に、洲本港及び由良港において、臨港地区的指定及び分区の指定を行います。

臨港地区とは

都市計画法に定める地域地区のひとつで、港湾の管理運営を円滑に行うため、港湾区（水域）に隣接する陸域を指定します。

分区とは

機能の確保を行うため、港湾管理者が管理する区域を定め

▼商港区

旅客または一般の貨物を取り扱わせることを目的とする区域

構造物等の用途を規制するための範囲のことをいいます。これは、港湾区と一体となつた土地利用を行い、港湾

▼開催日

午後4時から

左記日程で臨港地区指定の案について内容を説明します。参加を希望する人は、当日、直接会場へお越しください。

住民説明会の開催

納税はお近くの金融機関や、県税事務所などで、納期限までにお忘れなく。
問 県税事務所 ☎ 26-2026

今月は

固定資産税・都市計画税 第1期

軽自動車税

の納期です。(納期限: 6月2日(月))

お届けしている納付書で、納期限までに納付してください。

※口座振替を申し込み済みの場合は、各納期限に振り替えます。

※口座振替の申し込みは、金融機関、または市税務課窓口で受付しています。

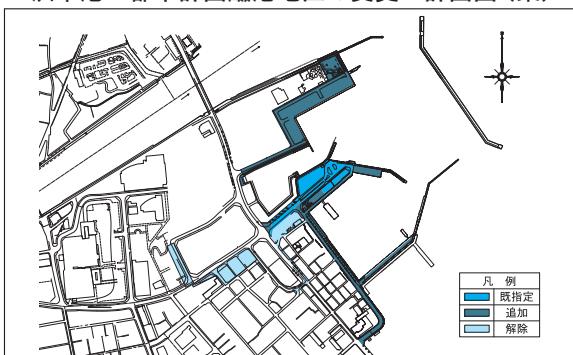
※納期限を過ぎると、督促手数料や延滞金が加算される場合があります。

市民税・県民税 課税(所得)証明書の発行

平成26年度（平成25年中の所得）の証明書は6月2日(月)から発行の予定です。

**問 市税務課 ☎ 24-7603 (直通)
(開庁日、開庁時間のみ)**

洲本港 都市計画臨港地区の変更 計画図(案)



由良港 都市計画臨港地区の変更 計画図(案)



夢あるくらしのパートナー



淡陽信用組合

理事長 勢戸 堅祐

本店／洲本市栄町一丁目3番17号 TEL. 0799(22)5555(代)

広告



くらしの いきいき 情報



加工品を販売します。
当日はポップコーンなどの
無料配布もあります。

▼日時 5月24日(土)

午前8時30分～(荒天中止)
▼場所 多目的広場(御食国横)

問 同実行委員会事務局
(市農林水産課内)

☎ 24-7619 (直通)

淡路歯科保健大会

催
し

淡路文化史料館 新収蔵品展

淡路文化史料館では、新収
資料の紹介として、淡路島出
身の俳人、高田蝶衣とその関
連資料を展示します。

▼開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

▼時間 午前9時～午後5時

▼入館料 400円

日の場合は、翌火・水曜休
問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

者とまつり運営に携わるスタッ
フを募集します。

▼申込締切 6月1日(日)

申・問 図書館市民まつり実行
委員会(洲本図書館内)

☎ 22-0712

国家公務員 採用一般職試験 (高卒者試験)

▼職種 事務、技術、農業、
農業土木、林業

▼インターネット受付
6月23日(月)～7月2日(水)

▼郵送または持参受付
6月23日(月)～26日(木)

▼試験日(第一次) 9月7日(日)

※受験資格など詳細は左記に
お問い合わせください。

問 人事院近畿事務局
☎ 06-4796-2191

▼内 容
▽講演「学校の実態に応じ
た歯科保健対策」関係機
関の連携と役割」

講師：奥井美枝先生

▼内 容
▽よい歯の幼児コンクール

※参加申し込み不要

問 市健康増進課
☎ 22-3337 (直通)

いきいき食育教室 (いづみ会リーダー 養成講座)

試験第二係

▼場所 洲本健康福祉事務所
など(県総合庁舎横)

▼参加費 実習材料費など
(年間1,000円程度)

▼定員 20人程度

申・問 洲本健康福祉事務所
健康管理課

☎ 26-2062

健康づくりのためのバラン
スのよい食事のとり方や適度
な運動、生活習慣病予防の獻
立づくりを学びませんか。

▼期間 6月～平成27年1月
まで(計11回)

花と笑顔のにぎわい市

地元産の花と農畜水産物や
れる図書館市民まつりの参加
10月25日(土)、26日(日)に行わ
ます(計11回)

図書館市民まつり参加者

募 集



小型家電のリサイクルにご協力ください



小型家電(電気、電池で動く小型の家電製品)には、貴金属やレアメタルなどの有用金属が含まれています。

市では「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」の施行を機に、公共施設に回収ボックスを設置しています。リサイクルにご協力をお願いします。

設置場所 市役所本庁舎、リサイクルセンターみつあい館、洲本ストックヤード、由良支所、市五色庁舎、五色ストックヤード

回収対象品目 (例)携帯電話、電話機、ファクシミリ、ラジオ、デジタルカメラ、ビデオカメラ、フィルムカメラ、映像用録画再生機器(ビデオデッキ、DVDレコーダーなど)、補助記憶装置(ハードディスク、メモリーなど)、電子書籍端末、電子辞書、電子血圧計、理容用機器(ドライヤー、電気カミソリ、電動歯ブラシなど)、時計、ゲーム機、カーナビ等のカー用品、付属のリモコン、充電器など
※パソコンコンピュータは除きます。
※個人情報が含まれる小型家電についてはデータ消去などを行ってから投入して下さい。

問 市環境整備課 ☎ 24-7607

四季のイベント

花と笑顔のにぎわい市

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

入館料 400円

休館日 月曜日(月曜が休

日の場合は、翌火・水曜休)

問 淡路文化史料館
☎ 24-3331

開催日

5月24日(土)～8月31日(日)

時間 午前9時～午後5時

お知らせ

みつあい館 リサイクルフェア

子どもが大きくなり使わなくなつたベビーカーやチャイルドシートなど、家庭で眠っているもので状態が良い品物をリサイクルフェアへ提供いただけませんか。（壊れた家具や電化製品は対象外です）

提供いただいたリサイクル品は、左記の日程で展示、抽選の上、希望者に提供されます。

※最終日の15日は正午まで、展示終了後抽選会をします。

会場

リサイクルセンターみつあい館

問
リサイクルセンターミツアイ館
☎ 26-11153

介護保険
『区分支給限度基準額』が
変わります

消費税率8%への引上げにより介護サービス利用者に不利益が生じないよう、平成26年

4月1日から区分支給限度基準額が拡大されました。要介護度ごとの区分支給限度基準額(1ヶ月)は左記の通りです。

要介護度	利用限度額	自己負担(1割)
要支援1	50,030円	5,003円
要支援2	104,730円	10,473円
要介護1	166,920円	16,692円
要介護2	196,160円	19,616円
要介護3	269,310円	26,931円
要介護4	308,060円	30,806円
要介護5	360,650円	36,065円

ご存知ですか？ 土地の先買制度

な土地を計画的に取得するため「土地の先買制度」が定められています。

これにより、対象地域内で一定の面積以上の土地を有償で譲渡する場合は、契約を結ぶ前に市に届け出ることが義務づけられています。

届け出が必要な地域

都市計画区域（洲本地域）

△都市計画区域内の都市計画決定された施設の区域

内にある土地200m²以上

△右記以外の都市計画区域の土地10,000m²以上

上

一定面積以上の土地取引をした場合、権利取得者は契約を締結した日から起算して2週間以内に当市を経由して知事に届け出が必要です。
個別の取引面積は小さくても、合計すると一定面積以上となる場合も、届け出が必要です。
土地取引の届出をお忘れなく！

問
市都市計画課
☎ 24-7611（直通）

※地方公共団体などに対しても、土地の買取りを希望する場合には、「申出」することができます。

申出ができる面積

△都市計画区域内の土地200m²以上

※地方公共団体などに対しても、土地の買取りを希望する場合には、「申出」することができます。

優良運転者
「金・銀・銅賞」表彰
申請は6月中に！

表彰基準 交通安全協会の会員で6月1日現在、金・銀賞は過去5年以上、銅賞は過去3年以上無事故無違反で、下記の受賞要件に該当する人。

受付期間 6月1日(日)～30日(月)
※土・日曜日を除く

受賞要件

区分 賞別	運転した車の種別	運転年数	必要用件
金賞	営業用	15年	銀賞受賞後3年以上経過していること(平成23年度以前の受賞者)
	自家用	20年	
	原付	30年	
銀賞	営業用	10年	銅賞受賞後3年以上経過していること(平成23年度以前の受賞者)
	自家用	15年	
	原付	20年	
銅賞	営業用	5年	
	自家用	8年	
	原付	10年	

問
洲本交通安全協会事務局
☎ 22-1578

問
市都市計画課
☎ 24-7611（直通）

▼届け出が必要な面積
(洲本地域)
5,000m²以上

△都市計画区域以外の区域
(五色地域)
10,000m²以上

しろあり・害虫駆除の専門店
ホームドクターアリス

しろあり・羽アリ
ヤマトシロアリ・イエシロアリ
しろありの予防と駆除

南あわじ市北阿万筒井76-1
問
☎ 55-0800

地元の業者にお任せを！
気軽にご連絡ください。
相談受付中

調査・見積
無料！

迫る!
白アリの被害

大塚シロアリ研究所

淡路島支店
国道28号線・広田交差点すぐ

☎ (0799) 45-2666

大塚シロアリ研究所 淡路島

Click!!

甲種防火管理者新規講習

▼対象者

防火管理義務対象物において防火管理上必要な業務を適切に遂行することができる管理的または監督的な地位にある人

▼日時

7月24日(木)、25日(金)の2日間

▼場所

市文化体育館 1階会議室

▼受講料

6,170円

▼申請方法など

△申請書の配布：淡路広域消防事務組合消防本部、署、分署、出張所、また

は（一財）日本防火防災協会のホームページよりダウ

ンロード
△申し込み：同協会にFAX
(FAX 03-3591-7130)
▽募集期間：6月19日(木)～
6月24日(火)

申・問 ▽（一財）日本防火・防災
協会

☎ 03-3591-7121

▽淡路広域消防事務組合

☎ 24-2416



5月は宅地防災月間です
**梅雨に備えて
宅地の安全チェックを**

普段は大丈夫な宅地に思えても、梅雨や台風の大雨、ゲリラ豪雨は思いもかけない災害をもたらすことがあります。貴重な人命・財産を危険にさらさないためにも、ぜひ、あなたの宅地を点検してみてください。

▼相談先

△一級建築士などの専門家
▽県民局洲本土木事務所建

築課
☎ 22-3541(代表)
☎ 24-7611(直通)

相談



神戸地方法務局洲本支局から
「人権擁護委員の日」

特設人権相談所

▼日時

6月3日(火)

午後1時30分～午後4時
△場所 総合福祉会館（やまと会館）、五色庁舎

☎ 22-0497
問 神戸地方法務局洲本支局

日曜無料相談
相続でもめないために遺言を！

洲本公証役場では、公正証書

▼5月29日(木)
△午前9時30分～午前11時30分
洲本市役所（本庁舎）

献血

淡路ビーフ・淡路牛販売
肉の小畠
<http://www.awajikobata.com> 広告
肉の小畠 で検索
〒656-0025 洲本市本町4丁目5-23 すもと公設市場内
TEL: 0799-22-0183 FAX: 0799-24-2914

5月は消費者月間です

つながろう消費者

～安全・安心なくらしのために～

今年の消費者月間全国統一テーマ

消費者出前講座を開催しませんか

あなたの「？」が「！」に変わります。

市では、消費生活の安全・安心に係る情報を、講座の対象者に合わせてわかりやすく提供する「出前講座」を実施しています。

地域やグループの勉強会、職場内の学習会、学校行事などで、ぜひご活用ください。

- 一方的な講義形式ではなく、○×クイズや寸劇など、皆様自身に参加していただく内容となっています。
- 講師料及び交通費は不要
(会場は申込者で用意してください)



申・問 市人権推進課消費生活センター
☎ 22-2580(直通)

健康で笑顔に

増えているこころの健康問題

自殺をめぐる現状

全国の自殺による死者は、平成10年に約3万人を上回りました。そのため、平成18年6月に「自殺対策基本法」が成立し、対策が図られた結果、平成24年には3万人を下回っています。

自殺の背景

本市における自殺の原因・動機別の自殺者数をみると、「健康問題」「経済・生活問題」が多数を占めています。また、自殺者の多くは、その直前にうつ病などの精神疾患を発症しており、適切な治療により、自殺を防ぐことが可能です。

周りの人や地域ができること

春先は、引っ越し・配置転換・昇進など生活の変化が多い時期です。生活の「変化」は悩みの種となります。眠

こころの相談

本市では、「こころの相談」を実施しています。左記まで、お気軽にこころ相談ください。



問 市健康増進課（みなど元気館内）
☎ 22-33337（直通）

「命を救う、力をあわせよう」

ー皆様のあたたかい心が赤十字の活動を支えていますー

日本赤十字社は、世界各国の赤十字社と共に災害や紛争、病気などで苦しんでいる人々に救援の手を差しのべています。国内においても、地震、台風、水害で被災された人々の救援、救護活動をはじめ、医療、献血、看護師養成、福祉など幅広い分野で活動しています。

これらの活動は、皆様からお寄せいただいた社資や寄付金によって、また、多くのボランティアのあたたかい奉仕によって支えられています。



皆様のご家庭に町内会や婦人会の役員が訪問いたしましたら、赤十字の諸活動をご理解のうえ、社員加入へのご協力をお願ひいたします。

問 市福祉総務課
☎ 26-1166（直通）

6月の健康カレンダー



■母子健康手帳交付

内 容	と き	場 所
母子健康手帳交付 妊婦相談(個別)	洲本会場 5日(木)、12日(木) 19日(木)、26日(木) 10日(火)	みなど元気館 2階 五色庁舎
	14:00～15:00	

■乳幼児健康診査・相談（対象者には個別に通知）

事 業 名	対 象	と き	受付時間	場 所
乳児健康診査	H26年2月生	26日(木)	12:45～13:00	みなど元気館 2階
7か月児相談	H25年11月生	25日(水)	9:30～9:45	
10か月児健康診査	H25年7月生	5日(木)	12:45～13:00	
1歳6か月児健康診査	H24年10月生	12日(木)	12:45～13:00	
2歳児相談	H24年3月生	11日(水)	12:45～13:00	
3歳児健康診査	H23年3月生	19日(木)	12:45～13:00	

■その他の相談（要予約）

内 容	と き	場 所
すくすく子育て相談	6日(金)	みなど元気館
こころの相談(要予約)	20日(金)	
歯科保健相談	25日(水)	
働き盛り	15日(日)、17日(火)	
ヘルスアップ教室	26日(木)	
(特定健診結果報告会)	16日(月)、27日(金)	

市健康増進課 健康福祉館「みなど元気館」☎ 22-3337（直通）

ウェルネス通信



ウェルネスパーク五色
[高田屋嘉兵衛公園]

<http://www.takataya.jp/>

洋ラン 父の日特別セール
期間中、洋ランを特別価格で販売します。予算、ラッピングなど気軽に相談してください。

●期間 6月13日(金)～15日(日)
●電話 33-10261

淡路翁てば教室

そば専門店「淡路翁」店主によるそば教室です。

ゆくゆくファイブ
父の日回数券セール

期間中、入浴回数券（11枚綴り）購入者に、さらに入浴券2枚をプレゼントします。

●料金 6月13日(金)～15日(日)
大人 6,000円
シルバー（65歳以上） 5,000円
ゆくゆくファイブ 3,000円

●料金 6月16日(月)
定員 8人
●日時 6月16日(月)
午前10時
●料金 3,000円
●日時 6月16日(月)
午前10時
●料金 3,000円

●料金 6月12日(木)
●日時 6月16日(月)
●料金 3,000円
●日時 6月16日(月)
午前10時
●料金 3,000円
●日時 6月16日(月)
午前10時
●料金 3,000円

第5回 環境ポスターコンテスト

6月5日の世界環境デーにちなみ、幼児、小学生を対象に環境ポスターコンテストを開催します。



応募要領

対象 幼児、小学生

期間 6月29日(日)まで

応募方法 作品の裏面に名前、学年（年齢）、電話番号、題名を書いて、市民交流センター受付に提出（郵送も可能）

テーマ 「淡路島の自然を守ろう!!」

サイズ 四つ切画用紙

表彰 センター長賞 1作品

市民交流センター賞 2作品

その他 応募作品は8月5日(火)～30日(土)まで、市民交流センター本館ロビーに展示します。

水泳教室 第2期 受講生募集！



申込受付 6月21日(土) 午前10時から

教室開始日 7月8日(火)より

場所 市民交流センター ドルフィンプール

申込方法 指定の申込用紙に必要事項を記入の上、プール受付にて申し込んでください（要印鑑）。

募集コース

コース名	コース内容	年会費	週1回(10週分)	対象者
キッズコース	遊び的な要素を取り入れながら、楽しく水に親しんでいきます。	1,500円	7,500円	3歳児からの幼児
ジュニアコース	水泳の基本から、技術の習得・体力の向上・しつけを基本として水泳指導をします。	1,500円	7,500円	小・中学生

※詳しい日程は、お問い合わせください。

※申し込み時に受講料（7,500円）と年会費（1,500円）が必要です。

詳しいお問い合わせは 市民交流センター

〒656-0054 宇原1788-1

☎24-4450(本館) ☎22-1605(プール)

6月の無料相談



■法律相談（予約制）

日時▶4日(水)、18日(水) 13:15～16:15
場所▶市役所南庁舎
予約 市人権推進課(南庁舎)
☎22-2580(直通)

■行政相談

日時▶11日(水) 13:15～15:00
場所▶市役所南庁舎
問 市人権推進課(南庁舎)
☎22-2580(直通)

■法律相談（予約制）

行政相談
日時▶11日(水) 13:30～15:00
場所▶五色中央公民館
予約 市窓口サービス課(五色庁舎)
☎33-0161(直通)

■年金相談・ねんきん特別便相談（予約制）

日時▶19日(木) 10:20～15:20
場所▶市文化体育館
※予約満席になります。次第、受付を終了します。
問 市市民課(本庁舎) ☎24-7637(直通)

■司法書士による相談（予約制・先着8人まで）

◆登記・成年後見・法律相談
日時▶18日(水) 18:00～21:00
場所▶市文化体育館(1B-2会議室)
予約 ひろせ法務事務所 ☎33-0217

■行政書士による相談（予約制・先着3人）

内容▶相続・農地法・契約関係
日時▶9日(月) 13:30～15:30
場所▶県洲本総合庁舎
予約 相談会担当・
行政書士土井恵一朗事務所
☎53-1771

■こころのケア相談（予約制）

日時▶10日(火) 14:00～16:00
場所▶県洲本総合庁舎
予約 県洲本健康福祉事務所 ☎26-2060

■テレビ電話による法律相談（予約制）

日時▶毎週木曜日 13:00～15:00
場所▶県洲本総合庁舎
予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830

■教育相談（予約制）

日時▶9日(月) 13:00～15:00
場所▶洲本職員福利センター2階
予約 県淡路教育事務所 ☎22-4152

■建築士事務所協会による住宅の耐震相談（予約制）

日時▶25日(水) 13:30～16:00
場所▶県洲本総合庁舎相談室または
1階ロビー
予約 社家一級建築士事務所
☎0799-42-1018

洲本図書館 ☎22-0712

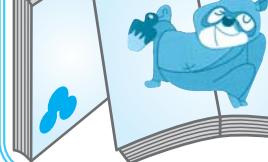
- いっしょにおはなしあい
(0～3歳児対象)
4日(水)、21日(土) 11:00～
- おはなし会（3～6歳児対象）
14日(土)、21日(土)、28日(土) 14:30～
- もっとおはなし会（小学生対象）
14日(土)、21日(土)、28日(土) 15:00～
- ありがみ教室 7日(土) 14:00～
- つくってあそぼう！
15日(日) 14:00～
※「ありがみ教室」、「つくってあそぼう！」
は定員40人。参加申込は前日まで。
- 対面朗読（本の読み聞かせサービス）
目の不自由な人が対象。
事前申込が必要。

五色図書館 ☎32-1693

- えるる つくってあそぼう！
15日(日) 11:00～
※定員10人。参加申込は前日まで。
- おひざのうえのおはなし会
(3歳くらいまで対象)
12日(木)、26日(木) 10:30～
- えるる倶楽部 10:30～
(絵本・紙芝居の読み聞かせ)
1日(日)、7日(土)、8日(日)、14日(土)、
15日(日)、21日(土)、22日(日)、28日(土)、
29日(日)

※おはなし会とえるる倶楽部は参加申込不要。

6月の図書館だより



●開館時間●

10:00～18:00

●6月のカレンダー●

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■両図書館休館日

※洲本・五色図書館の新着情報は、
洲本市立図書館ホームページ
(<http://www.library.city.sumoto.hyogo.jp>)でご覧いただけます。

図書館職員が薦める

“日本と世界の図書館を見てみよう”



『図書館のすべてがわかる本3』



秋田喜代美/監修



五色図書館

今から約五千年前、文字が発明され、ものごとを記録できるようになると、文字を書いたものを保管する場所がつくられました。これが図書館のはじまりです。日本では、奈良時代にその原型が誕生したといわれています。そして、1950年に図書館法が公布され、住民が気軽に利用できる公共図書館が各地に設立されました。

本書では、新幹線の車両を利用した図書館や、船に本を積んで島々をめぐる図書館船など、世界の特色のあるさまざまな図書館が掲載されています。特に島の図書館を紹介する項目では、五色図書館が写真入りで掲載されています。ふりがなが付いていますので、お子さんと一緒にご覧になってみてはいかがでしょうか。



五色図書館 粟井さおり

まちかどトピックス



Machikado Topics

島内最大級！

由良にメガソーラー稼働



洲本市由良町内田の土砂採掘場跡地に、出力約9,000kW(年間発電量は一般家庭の約2,800世帯の使用電力量相当)の太陽光発電所が稼動を始めました。これは、大阪ガスの子会社エナジーバンクジャパンが開設したもので、約17haの面積に太陽光パネル36,960枚が設置されています。

市内では、防災センター鳥飼会館、淡路医療センターに続く同社による3件目の施設で同種の施設としては島内最大級のものとなります。

レトロな魅力を再発見

第5回城下町洲本レトロなまち歩き

4月26日(土)、27日(日)の両日、「城下町洲本レトロなまち歩き」が催されました。

晴天の空の下、市街地に残る古い町家に、手作り小物や雑貨、食品などを展示販売するお店が並びました。

5回目を迎えたこのイベント。昔を懐かしむ人や昭和の雰囲気を楽しむ若い人、多くの家族連れでにぎわいました。



編集後記

今月の広報すもとはいかがでしたか。

4年前に広報に携わり始めた時は、原稿が書けず、締め切りに追われ、眠れないこともあります。今も、悩み、苦しみながら作っていますが、少しでも分かりやすく、楽しんでもらえるよう試行錯誤しています。

100号という節目に広報に携わったのも何かの縁。新担当ともども喜んでもらえる紙面を目指してがんばります。(H)



広報すもと

平成26年5月15日発行 【編集・発行】洲本市企画情報部秘書課

〒656-8686 洲本市本町三丁目4番10号 ☎22-3321(代表) <http://www.city.sumoto.lg.jp>

交通ルールを守ってね

交通安全教室が開催

「春の全国交通安全運動」にあわせ、第三幼稚園の5歳児20人が洲本自動車教習所で交通安全について学びました。



4月15日(火)、園児らは同教習所の職員から「必ず横断歩道を渡る」「車は急に止まれない」「道路には飛び出さない」という3つのルールを教わりました。

園児らは、実際に教習所内の横断歩道を使って、きちんと左右を確認し、手を上げて渡る練習をしました。

初の女性団員も

洲本市消防団入団式



4月13日(日)、洲本市消防団の入団式が、淡路広域消防ビルで行われ、新たに49人が入団しました。

式では新入団員を代表して初の女性団員の一人、不動美幸さんが、小川宏行団長より、辞令の交付を受けました。また、鳥飼分団の木下祥宏さんが、代表して決意を宣誓しました。

式の終了後、団員は、消防団員としての基礎知識、整列や敬礼の基本動作、資機材の取扱方法などの基礎訓練を受けました。

今回、4人の女性が入団し、女性ならではの視点を生かし、火災予防活動や応急手当の普及などに期待が寄せられています。

「ドラク工号」が走ります！

送迎・介助ボランティアグループへ車両贈呈

4月20日(日)、洲本市総合福祉会館で、送迎・介助ボランティアグループの「うんぱんまん」に福祉車両と車椅子などが贈呈されました。

「うんぱんまん」は、高齢者などの通院や外出支援活動を平成7年から続けています。

この車両は車椅子のまま乗り降りできるもので、今後の活動に力を発揮します。



今回の寄贈は、ゲームソフト「ドラゴンクエストシリーズ」を手掛けた本市出身のゲームデザイナー・堀井雄二さんからの「ふるさと納税」が活用されました。